



IRを知り、IRのプロセスに踏み出す

近年、日本ではIR (Institutional Research: 機関調査)の機能への注目が集まっています。個々の大学では、国公立の別を問わず、IRの開発を進める取り組みが増えてきていますが、IRに携わる教職員に対する研修の機会は乏しく各大学は試行錯誤を重ねているのが現状です。なかでも、IRの取り組みを進める際に極めて重要だと考えられるリサーチ・クエスチョン(以下RQと示す)、いわゆる「リサーチのための問い」を適切に設定する手法の開発は急務といえます。

こうした状況から、2013年度第12回教学実践フォーラムでは、大学のIRに関心を持つ教職員が実際のIRの開発プロセスに踏み出すための知識やスキルを獲得する機会を提供することとなりました。IRの実践に関心を持つ教職員や学生の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



【講演】

テーマ:

「IRを実践するための指針」

中井 俊樹氏

名古屋大学高等教育研究センター准教授



中井 俊樹氏

主要な著書:

『大学のIR Q&A』(共編著、玉川大学出版部、2013年)

『大学の教務Q&A』(共編著、玉川大学出版部、2012年)

『大学教員準備講座』(共著、玉川大学出版部、2010年)

【ワークショップ】

テーマ:「IRのためのRQの導き方」

川那部 隆司氏(教育開発推進機構准教授)

河井 亨氏(教育開発推進機構講師)

【司会】

鳥居 朋子氏(教育開発推進機構教授)

日時:2014年1月28日(火)

18:00~20:30

場所:立命館大学朱雀キャンパス

1階多目的室1

住所:京都市中京区西ノ京朱雀町1

http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_suzaku_j.html

※今回のセミナーは、講演・ワークショップともに定員40名です。定員に達し次第、申込を締切ります。

本学以外の学外の方の参加も可能です。

ワークショップでは、お菓子と飲み物を用意します♪

参加を希望される方は、1/16(木)までに、下記のページから申してください(先着順で締切)。原則的に、講演とワークショップの両方に参加できる方を受け付けます。

申込アドレス:<https://ssl.form-mailer.jp/fms/ecafc9c2277627>

お問合せ:立命館大学教育開発支援課 fd71cer@st.ritsumei.ac.jp

担当:辰野(内線 511-4633)(外線 075-465-8304)